

東埼玉教区(浦和教会)のホームページが開設されました。
YAHOO! JAPANから「東埼玉教区」で検索すれば、トップに出てきます。



合わせて「彩の国ファーマーズ」ブログもご覧ください。
YAHOO、Googleより「彩の国ファーマーズ」で検索すればトップに出てきます。



本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 真の父母様聖和一周年記念 100 日精誠祈禱会
期間：陽5.16～陽8.23 朝の9:30の出発式と17:00に祈禱会
(毎週金曜日と日曜日は17:00祈禱会は行いません)
場所：浦和教会
祈禱項目：
1) 真のお母様が御健康であられますよう。
2) 真の御父母様の心情体恤と一心一体一念化。
3) 絶対孝の精神で、2020日本プロジェクトの2013年目標勝利。
4) 理想家庭実現と新氏族的メシヤ伝道勝利。
5) 母国の使命である世界貢献と、天一国宣教師派遣完遂。
目標：一家庭あたり、3名(家庭)伝道と1名(家庭)祝福。
- 2013年伝道勝利のための「第2次50日路程」のお知らせ
路程スローガン：「新氏族的メシヤ活動の定着と爆発的伝道！」
期間：2013年5月13日(月)～7月1日(月)(50日間)
路程の評価項目
①信仰出発
②祝福式祝祷を受けた家庭数(既成祝福、独身祝福)
- 3地区出発式及び「3000名特別伝道団」出発式
6月7日(金) 11:00～13:00浦和にて
参加対象：牧会者FB長、スタッフ、区域長、CIG復興団員
受付にて参加感謝献金をお願いいたします。
- 第51回真の万物の日
6月9日(日) 午前7時より浦和教会にて行います。
- 東埼玉教区伝道三日路程
6月11日(火)～6月13日(水)
- 東埼玉教区婦人セミナー(通い2DAY)
日時：6月15日(土)～6月16日(日)
- 天一国フェスティバル実行委員準備会議
日時：2013年6月26日(水)
- 東埼玉教区 天一国フェスティバル
日時：6月30日(日) 12:30～16:00
場所：春日部市民文化会館
祝勝晩餐会(祝祷伝授者)は「フラールガーデン 春日部」にて
17時頃から行います。

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長：李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李炯燮教区長

司会者：田川 敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	樫原尚美
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	父の印をもらおう	
※讃 頌 聖歌 11番	全 体
※祝 禱	教区長
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

2013.1.7 お母様のみ言

皆さんは真のお父様が基元節を宣布され、これを成すために実践して来られた過程の中において、皆さんはただ見学しているだけでしかなかったのです。必ず責任者は責任を果たさなければなりません。その間、責任のない行動をしました。私が17歳の頃、「この大変な復帰摂理を私の当代に終わらせる」という決心をし、また、多くの息子娘を産みました。その内、4回お腹を割きました。

そして「神様の創造の夢を成して差し上げる」という決心をしました。「どのような逆境が私に押し掛けたとしても、私は必ず成す」と決心しました。

2020年、真のお父様ご聖誕100周年になる年に、み言を成さなければなりません。それで、私とその旗手となる元老を集めています。今後、韓国を大きく変革していくでしょう。

真のお父様を知らない人、原理が分からない人がいないようにします。この日は、一生において、歴史上この一日しかないのです。私はこれを必ず成さなければなりません。そして7年の内にこれを成し遂げなければなりません。

では、どのようにしますか？全食口が動員されなければなりません。伝道しかないのです。必ず役事して下さい。天の父母様が直接統治する時を迎えましたが、万王の王として登極されたのに、民がないという王としてあらせられるべきではありません。ですので、私は皆さんたち全てが忠、孝、烈、これは歴史上一度しかない時なのです。この隊列に全てを皆、同参させるべきなのです。そのようにするには全ての考え方と意識を変えなければなりません。これ一つだけ肝に銘じて下さい。私は誤った二の轍は踏まないのです。



統一運動

「第31回 全日本聖和祝祭」を開催

天暦4月17日(陽暦5月26日)、群馬県片品村にある尾瀬霊園において、「第31回 全日本聖和祝祭」が執り行われ、日本全国から約1900名が集まりました。全国の教会でもインターネット中継を通じて、多くの教会員が式典に参加しました。

第一部のエンターテインメントでは、祝福二世によるユニット「AVANTI」がフルートとバイオリンを演奏、「誠愛鮮鶴合唱団」は美しい歌声を会場全体に響かせました。

佐野邦雄総務局長の司会により始まった第二部の聖和祝祭では、全体で黙禱を捧げた後、都恵子さん(777双)の代表報告祈禱、宋龍天・全国祝福家庭総連合会総会長と徳野英治・日本統一教会会長夫妻による献花がありました。

続いて戸丸廣安・尾瀬霊園園長から年次報告があり、尾瀬霊園をはじめとした霊園入園者の名前が読み上げられました。

主礼の徳野会長による説教では、まず聖和した教会員らに感謝と慰労の拍手を促しました。また、「お母様(韓鶴子総裁)の願いは何であるか？」と問いかけながら、「伝統の確立」と「再臨のメシヤ到来の宣布」の2点を強調し、「爆発的な伝道を展開していきましょう！」と強く訴えました。

宋総会長はメッセージの中で、「(現在は)摂理の春です。私たちは新しく出発しなければならないのです」と述べ、訓読生活の重要性などについても強調しました。

